

公益社団法人 目黒区シルバー人材センター

シルバーめぐろ

令和3年7月1日 281号

令和3年6月1日現在

男性 721名
女性 496名
合計1,217名

発行・編集

本部：目黒区目黒1-25-26(田道ふれあい館)
TEL▶03-3793-0181 ▶FAX03-3793-0588
分室：目黒区目黒本町2-1-20
TEL▶03-5721-2593 FAX▶03-5721-2594
HPアドレス▶https://www.meguro-sc.or.jp/

第11回定時社員総会開催

〈報告事項〉 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業報告の件
〈決議事項〉 ■第1号議案：令和2年4月1日から令和3年3月31日までの計算書類等承認の件
■第2号議案：理事13名選任の件 ■第3号議案：監事1名選任の件

令和3年6月4日(金)午後1時30分から目黒区民センターホールにて第11回定時社員総会が開催されました。

緊急事態宣言発令中のため入場規制(定員の50%)がかかる会場において、昨年同様に来賓のご祝辞や表彰式などは割愛させていただき、規模を縮小しての開催となりました。



▲木塚会長の挨拶

会員の皆様のご協力により、委任状と出席者数を合わせ定款に規定する決議に必要な定数を満たし、総会が成立しました。木塚会長の挨拶のち議事に入り、決議事項は原案通り全て可決されました。

■会長挨拶 木塚 真人



第11回定時社員総会に当たりましてご挨拶申し上げます。この1年間、当センターは新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、就業の休業や縮小が多く発生し、大変困難な時期を過ごしてまいりました。会員の皆さまにも、ご不便と大きなご負担をいただいていたことと認識しております。

昨年度は、第5次中期計画の初年度で、事業計画の多くが調査や検討という準備期間でしたが、2年目の今年は順次実施項目が加わってまいります。会員の皆さまには居心地の良いセンターとして、また、お客様には質の高い就業が提供出来る組織として、さらなる活動の充実を推進してまいりますので、より一層のご支援とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

結びになりましたが、会員の皆さま、ご家族の皆さま、関係各位の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

■選任された理事・監事

(総会後の理事会で決定された役割)

副会長
危機管理安全委員長
磯村 二郎

北部地区担当
大嶋 勇

東部地区担当
和田 茂

総務委員長
女性会担当部長
藤岡 文孝

中央地区担当
地区担当部長
羽田 幹夫

広報部会長
和田 淳子

地域貢献推進副委員長
宮本 学

事業運営委員長
櫻井 誠

南部地区担当
萩原 利克

西部地区担当
地域貢献推進委員長
北俣 君枝

就業適正化委員長
青柳 陽子

常務理事
事務局長
板垣 司

監事
宮司 晴生

監事
岩佐 健一郎



令和3年度 会員表彰(表彰理由)(敬称略、順不同)

【①役員表彰】

理事/2期(4年)
亀倉 宏一
(田道地域班)

監事/1期(4年)
神尾 知幸
(上目黒地域班)

①理事として職務に精励し、表彰規程第2条に該当

【①役員表彰②公益財団法人東京しごと財団役員表彰】

理事/3期(6年)
三木 健二
(上目黒地域班)

理事/3期(6年)
奥田 顕一郎
(鷹番地域班)

①理事として職務に精励し、表彰規程第2条に該当
②公益財団法人東京しごと財団表彰推薦基準の役員区分に該当

【総務委員会選出】

【事業運営委員会選出】

【危機管理安全委員会選出】

浅田 昭司
(菅刈・東山地域班)
地域班長を1期以上(延4年間)務め、班活動に貢献された。

川本 輝一
(下目黒地域班)
地域班長を1期以上(延3年間)務め、班活動に貢献された。

田頭 雅子
(駒場地域班)
北部地区家事育児班のリーダーとして活動、丁寧かつ真面目な仕事ぶりで活躍された。

坂本 キク江
(上目黒地域班)
老人いこいの家管理班のリーダーとして活動、関係者ときめ細かいコミュニケーションに努められた。

谷口 寿男
(上目黒地域班)
駒場野公園管理・清掃班のリーダーとして活動、いち早く新型コロナウイルス感染予防策に取組まれた。

澁澤 すみ子
(田道地域班)
「田道だより」を活用し、感染症、熱中症の予防を実施、会員の安否情報の共有に努められた。

磯 通夫
(油面西地域班)
地域班長を1期以上(延4年間)務め、班活動に貢献された。

及川 キエ子
(原町地域班)
地域班長を1期以上(延2年間)務め、班活動に貢献された。

阿久津 純子
(向原地域班)
南部地区家事育児班のリーダーとして活動、地区活動等にも積極的に参加された。

垣内 賢二
(碑・大岡山東地域班)
祐天寺駐輪場業務のリーダーとして活動、働き方再構築を実践された。



大山 俊子
(東部地区・家事育児サービス班)
家事育児班の活動において、コロナ禍における就業先への気配りなど適切な対応をされた。

令和3年度 各委員会の 活動方針



危機管理安全 推進委員会

事故「0」をめざす 安全環境作り

- ①就業前の準備体操を推進する。
- ②安全ハンドブックの熟読を推進する。
- ③現場での緊急対応策のコミュニケーションを推進する。

総務委員会

会員増員策の推進

- ①入会勧誘策の拡充として、会員の口コミによる勧誘活動への報奨制度を実施する。
- ②ホームページなど、IT(情報技術)を活用した入会促進策を検討する。
- ③会員増員強化月間(10月予定)を設定する。

事業運営委員会

就業機会の拡充と 就業体制の整備

- ①就業開拓体制の強化と新規事業開拓に取り組む。
- ②女性会員の職域拡大に向けた意識啓発に努める。
- ③会員のスキル向上と、その活用方法について検討する。

就業適正化 委員会

適正就業の推進と 働き方再構築の推進

- ①期間制限職種の就業予定者の選考において、就業機会の公平化を推進する。
- ②就業現場における「働き方再構築」の準備作業を支援する。

地域貢献 推進委員会

地域貢献活動の 再開に備える

- ①道路清掃活動の安全な実施の徹底を図る。
- ②地域団体主催イベントへの安全参加を確認する。

想いをつなぐ、「お元気ですかハガキ」

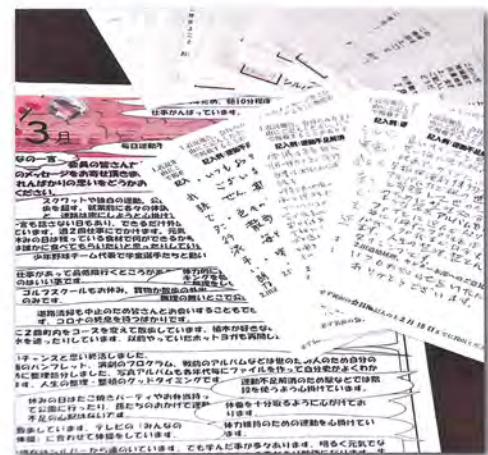


コロナ禍の中、田道地域班では「田道班連絡ハガキ」を1月末に配布しました。これは別名「お元気ですかハガキ」とも言うもので会員の近況報告や他の会員へのメッセージを自由に記入した上でポストに投函し、班長へ返信することで会員間のコミュニケーションおよび安否確認の手段として活用しようとしたものです。

約半月後、会員の7割以上からの返信を受け、各組副班長の電話等による確認と併せて会員全員の安否確

認を行いました。返信されたハガキの内容は「特になし」という簡素なものから、小さな文字でびっしりと書かれたもの、ハガキだけでは収まりきらずに別紙を添付されるなど、さまざまでしたが、各人の近況や思いが綴られており、翌月の地域班内連絡文書「でんどうだより」にて、その一部をご紹介します。今後も会員間の「つながり」を大切にしていきたいと思ひます。

田道地域班班長 長江 高明



令和3年度 地域班長紹介

(敬称略)

新任班長に 1 今年度の抱負 2 地域班の皆さんに協力・お願いしたいこと等を伺いました。



菅刈・東山班
工藤 泰志

- ①新型コロナウイルス感染症の影響で、班活動や生活が大きく制約される大変な状況の中、班長を引き受けました。これまでの活動を大切に皆様に支援・協力をいただき努力してまいります。
- ②道路清掃活動は、現在活動中止となっておりますが、コロナが終息した後は地域貢献及び情報交換の場として再開すると思ひます。積極的に多くの参加を期待しています。



油面西班
馬淵 信宏

- ①コロナまん延の中での就任となり、皆様に地域貢献活動への参加をお願いしづらい状況ではありますが、少しでも安心して参加いただけるように頑張りたいと思ひます。
- ②高齢者には情報伝達が簡単に理解できず、ワクチン接種も予約時点で混乱が予想されます。詐欺、防犯、災害などの情報の共有を密にして、安全で楽しい生活ができる様に皆様のご協力をお願いします。



下目黒班
水野 敏雄

- ①新型コロナウイルス感染症の影響で地域貢献活動は自粛を余儀なくされた状況ですが、前任の班長、副班長のお力をお借りしながら班運営をしていきたいと思ひます。
- ②会員各位が地域貢献活動に参加され、配布業務に対する一層のご協力をお願い申し上げます。



原町班
金子 嘉延

- ①仕事も人間関係も充実感をもって過ごせる集団が出来るよう微力(無力)ながら協力できればと思ひます。
- ②自分なりに作戦を立てて臨みます。67年も実質的に引きこもっていて、社会生活の潤いを知らないものですので、非常識なふるまいも多いと思ひます。どうかあたたかい目で見守って欲しいと思ひます。



駒場班
武田 光司



烏森班
渡辺 稔



中目黒班
遠藤 欽也



田道班
長江 高明



不動班
山内 博春



上目黒班
草尾 松寿



油面東班
宇田川 善臣



五本木班
江野沢 利雄



鷹番班
高林 宏



月光原班
土土 昌弘



向原班
伊藤 出



碑・大岡山東班
下地 恵



中根班
中込 稔



大岡山西班
油谷 敬一



自由が丘班
駒田 正立



八雲班
稲垣 邦夫



東根班
佐宗 俊夫